



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成26年8月13日

上場会社名 S Dエンターテイメント株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4650 URL http://www.sugai-dinos.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河野 正
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 吉住 実 TEL 011-241-3951
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

百万円未満切捨て

1. 平成27年3月期第1四半期の業績（平成26年4月1日～平成26年6月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|------|------|------|------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 27年3月期第1四半期 | 1,809 | △9.0 | 29 | 14.0 | 1 | — | 127 | — |
| 26年3月期第1四半期 | 1,989 | 1.4 | 25 | — | △11 | — | △35 | — |

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 27年3月期第1四半期 | 29.98 | 29.85 |
| 26年3月期第1四半期 | △8.44 | — |

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|-------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 27年3月期第1四半期 | 9,640 | 2,019 | 20.9 | 474.29 |
| 26年3月期 | 9,930 | 1,891 | 19.0 | 444.51 |

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 2,014百万円 26年3月期 1,886百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年3月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |
| 27年3月期 | — | — | — | — | — |
| 27年3月期(予想) | — | 0.00 | — | 11.60 | 11.60 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

27年3月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当5円80銭 記念配当5円80銭

3. 平成27年3月期の業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|-------|-------|------|-------|------|------|-------|---|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 3,700 | △10.9 | 70 | △36.5 | 0 | — | 100 | — | 23.56 |
| 通期 | 7,700 | △6.6 | 400 | 48.8 | 200 | 71.5 | 250 | — | 58.91 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

| | | | |
|----------|------------|----------|------------|
| 27年3月期1Q | 4,303,500株 | 26年3月期 | 4,303,500株 |
| 27年3月期1Q | 55,994株 | 26年3月期 | 59,494株 |
| 27年3月期1Q | 4,245,839株 | 26年3月期1Q | 4,250,810株 |

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]3ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 3 |
| (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 継続企業の前提に関する重要事象等 | 3 |
| 4. 四半期財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期損益計算書 | 6 |
| 第1四半期累計期間 | 6 |
| (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の各種政策効果を背景に緩やかな回復基調が続いているものの、消費税率引上げによる駆け込み需要の反動や海外景気の下振れリスク等により、不安定な要素も抱えつつ推移しました。

このような状況のなか、平成26年5月23日、当社の強みや健康グループとのシナジーを最大化し、企業価値・株主価値向上へ向けての方針を発表した「健康コーポレーションとの戦略的事業資本提携」にもとづき、「健康グループ」の経営理念であり、当社の経営の基本方針である「皆様の『けんこう (KENKOU) 』をつくり、『えがお (EGAO) 』と『かがやき (KAGAYAKI) 』と『ありがとう (ARIGATOU) 』を創造し続け、世界中に広めます。」の経営理念のもと、一層の経営の効率化を図り、収益力の強化に取り組んでまいりました。

「SDエンターテイメント株式会社」と社名変更を社内決定（正式には平成26年7月1日より変更）し、ブランド名「スガイディノス」を復活させたのを機に、アルバイト従業員まで含めた店舗毎のインセンティブ制の導入などの営業活性化策をはじめ、不採算施設の改革に着手しました。また、一方では、休止固定資産関連費用の出血を全て止めたことをはじめ、様々な分野における固定費の圧縮にも取り組み、ゲオショップ内のゲームコーナーであるリトルパーク事業を前グループ会社に資産譲渡したこと（以下、「LP資産譲渡」という。）や不採算店舗の撤退等に伴う売上減を補うべく、事業部制の筋肉質な組織に体質改善いたしました。

フィットネス事業においては、健康グループのRIZAP株式会社との協業も進めており、さらには将来を見据えて、スマホアプリ制作会社の株式会社DropWaveへ出資、業務提携し、最新IT技術を活用した集客強化等の取り組みにも着手しております。

その結果、当第1四半期累計期間売上高は18億9百万円（前年同四半期比9.0%減）、営業利益は29百万円（同14.0%増）となり、経常利益は1百万円（前年同四半期は経常損失11百万円）、四半期純利益は「LP資産譲渡」に伴う固定資産売却益1億45百万円を特別利益に計上したことにより、1億27百万円（前年同四半期は純損失35百万円）となりました。

第1四半期累計期間における営業実績をセグメント別に示すと次のとおりであります。

| セグメントの名称 | 当第1四半期累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日) | 前年同四半期比 (%) |
|----------------|---------------------------------------------|-------------|
| GAME事業部 (千円) | 592,766 | △22.7 |
| フィットネス事業部 (千円) | 589,573 | △1.9 |
| ボウリング事業部 (千円) | 246,429 | △15.0 |
| 施設管理事業部 (千円) | 274,636 | 34.3 |
| (シネマ) (千円) | (214,844) | (43.4) |
| (その他) (千円) | (59,792) | (9.3) |
| その他 (千円) | 105,947 | △16.7 |
| 合計 (千円) | 1,809,354 | △9.0 |

(注) 1. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

- 平成26年3月1日の組織変更に伴い、「GAME運営部」、「フィットネス運営部」及び「ボウリング運営部」をそれぞれ、「GAME事業部」、「フィットネス事業部」及び「ボウリング事業部」に名称変更し、「ディノス施設運営部」を「施設管理事業部」に名称変更しております。また、「カフェ運営部」につきましては、前事業年度中に閉店した店舗があったことにより、その売上金額の重要性が減少しましたので、「その他」に変更しております。前年同四半期比については、当該変更を反映した前期の数値を用いております。
- 施設管理事業部の（その他）は、土地・建物の賃貸収入等の売上であります。
- 施設管理事業部のセグメント内訳は、内部管理上採用している区分によっております。

(GAME事業部)

GAME事業部につきましては、「妖怪ウォッチ」をはじめとするキッズカードゲームが好調だったことや、UFOキャッチャーに代表されるクレーンゲーム機に「妖怪ウォッチ」や「アナと雪の女王」といった「旬」のアイテムを積極導入することによって売上が伸張し、既存店舗は堅調に推移しました。ただし、「LP資産譲渡」をしたこと、全店黒字化を目指すべく、不採算店舗閉鎖をも含めた収支改善策に取り組んだこと等により、売上高は5億92百万円（前年同四半期比22.7%減）となりました。

(フィットネス事業部)

フィットネス事業部につきましては、店舗への加圧トレーニング導入推進やサプリメントの積極販売に取り組んだ結果、会費以外の収入が増えました。ただし、新規会員の獲得率低下等の要因により、売上高は5億89百万円（同1.9%減）となりました。

(ボウリング事業部)

ボウリング事業部につきましては、「健康ボウリング」を掲げて、積極的なシニア層取り込みを進めたほか、新規施策の一環として、投げ放題バック等を実施したことで、後半回復傾向になりました。ただし、ボウリング業界の全国的な低迷や競合店との競争激化の影響等により来場者数が減少したこと、ビリヤード店を1店舗閉店（平成26年2月）したこと等により、売上高は2億46百万円（同15.0%減）となりました。

(施設管理事業部)

施設管理事業部につきましては、「シネマ」において、3月に公開した「アナと雪の女王」が当第1四半期累計期間中ヒットを続けたことにより、売上高は2億14百万円（同43.4%増）となりました。また、映画館の多目的活用の一環として、謎解きをしながら館からの脱出をはかるというアトラクション「脱出ゲーム」を試験的に実施しました。「その他」においては、札幌市内のビリヤード店だったスペースをグループ会社が運営しているパーソナルトレーニングジム「RIZAP（ライザップ）」に賃貸（平成26年4月）し、不動産賃貸収入が増加したことにより、売上高は59百万円（同9.3%増）となりました。

(その他)

その他のカフェ事業等につきましては、飲食メニューの改定や各種イベントの開催等により、既存店の前年同期比較で、堅調に推移しました。ただし、不採算店舗であった「ゲオカフェ秋田東通店」（平成25年11月）及び「ゲオカフェー宮音羽店」（平成25年12月）を閉店し、店舗数が減少したこと等により、売上高は1億5百万円（同16.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期会計期間末の総資産は96億40百万円となり、前事業年度末に比べ2億90百万円減少しました。これは主に、現金及び預金等流動資産の減少（前期末比1億58百万円減）及び建物等有形固定資産の減少（同1億25百万円減）があったことによるものであります。

負債については、76億21百万円となり、前事業年度末に比べ4億17百万円減少しました。これは主に、社債等固定負債の増加（同34百万円増）がありましたが、1年内返済予定の長期未払金等流動負債の減少（同4億52百万円減）があったことによるものであります。

純資産については、20億19百万円となり、前事業年度末に比べ1億27百万円増加しました。これは主に、株主資本の増加（同1億29百万円増）があったことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成26年5月23日付「平成27年3月期業績予想に関するお知らせ」にて発表した業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (平成26年3月31日) | 当第1四半期会計期間 (平成26年6月30日) |
|----------------|-----------------------|----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 840,379 | 781,132 |
| 売掛金 | 130,573 | 79,985 |
| 商品及び製品 | 34,372 | 36,521 |
| 原材料及び貯蔵品 | 76,787 | 66,412 |
| その他 | 198,967 | 157,373 |
| 貸倒引当金 | △1,010 | △130 |
| 流動資産合計 | 1,280,071 | 1,121,296 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物(純額) | 3,291,597 | 3,240,078 |
| アミューズメント機器(純額) | 352,201 | 302,150 |
| 土地 | 2,680,490 | 2,680,490 |
| リース資産(純額) | 621,086 | 606,771 |
| その他(純額) | 154,087 | 144,431 |
| 有形固定資産合計 | 7,099,464 | 6,973,922 |
| 無形固定資産 | 45,912 | 47,592 |
| 投資その他の資産 | | |
| 差入保証金 | 1,197,061 | 1,177,041 |
| その他 | 251,318 | 255,384 |
| 貸倒引当金 | △2,850 | - |
| 投資その他の資産合計 | 1,445,530 | 1,432,425 |
| 固定資産合計 | 8,590,906 | 8,453,940 |
| 繰延資産 | 59,913 | 65,301 |
| 資産合計 | 9,930,891 | 9,640,538 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 166,597 | 123,207 |
| 短期借入金 | 420,000 | 392,000 |
| 1年内償還予定の社債 | 622,800 | 722,800 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 935,850 | 910,663 |
| 1年内返済予定の長期未払金 | 454,799 | 178,967 |
| 未払法人税等 | 30,305 | 6,553 |
| 賞与引当金 | 29,508 | 9,175 |
| ポイント引当金 | 7,900 | 8,400 |
| 事業構造改善引当金 | 137,889 | 46,331 |
| その他 | 838,939 | 793,958 |
| 流動負債合計 | 3,644,591 | 3,192,055 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 2,012,800 | 2,242,400 |
| 長期借入金 | 1,488,885 | 1,355,220 |
| 長期未払金 | 253,009 | 221,744 |
| 資産除去債務 | 137,346 | 138,099 |
| その他 | 502,490 | 471,644 |
| 固定負債合計 | 4,394,530 | 4,429,108 |
| 負債合計 | 8,039,122 | 7,621,164 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (平成26年3月31日) | 当第1四半期会計期間 (平成26年6月30日) |
|--------------|-----------------------|----------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 100,000 | 100,000 |
| 資本剰余金 | 1,977,770 | 1,802,865 |
| 利益剰余金 | △175,446 | 127,292 |
| 自己株式 | △26,805 | △25,228 |
| 株主資本合計 | 1,875,519 | 2,004,928 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 11,003 | 9,626 |
| 評価・換算差額等合計 | 11,003 | 9,626 |
| 新株予約権 | 5,246 | 4,819 |
| 純資産合計 | 1,891,769 | 2,019,374 |
| 負債純資産合計 | 9,930,891 | 9,640,538 |

(2) 四半期損益計算書

(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

| | 前第1四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日) | 当第1四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日) |
|-------------------------|-------------------------------------------|-------------------------------------------|
| 売上高 | 1,989,222 | 1,809,354 |
| 売上原価 | 425,553 | 339,126 |
| 売上総利益 | 1,563,668 | 1,470,227 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 給料 | 388,270 | 376,746 |
| 賞与引当金繰入額 | 19,452 | 9,175 |
| 退職給付費用 | 5,439 | 4,652 |
| 水道光熱費 | 157,635 | 171,564 |
| 租税公課 | 21,353 | 17,665 |
| 地代家賃 | 299,774 | 290,031 |
| 減価償却費 | 189,103 | 160,579 |
| 修繕維持費 | 100,475 | 99,199 |
| その他 | 356,619 | 311,505 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 1,538,124 | 1,441,119 |
| 営業利益 | 25,544 | 29,107 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 785 | 695 |
| 受取配当金 | 711 | 319 |
| アミューズメント機器売却益 | 1,504 | - |
| 受取保険金 | 629 | 1,224 |
| 設備負担金収入 | - | 1,500 |
| その他 | 707 | 2,360 |
| 営業外収益合計 | 4,339 | 6,099 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 27,774 | 23,249 |
| アミューズメント機器処分損 | 3,587 | 192 |
| その他 | 9,968 | 9,895 |
| 営業外費用合計 | 41,331 | 33,338 |
| 経常利益又は経常損失(△) | △11,446 | 1,869 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | - | 145,996 |
| 投資有価証券売却益 | 1,229 | - |
| 特別利益合計 | 1,229 | 145,996 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | - | 219 |
| 固定資産除却損 | 26 | 2,015 |
| ゴルフ会員権売却損 | - | 500 |
| 子会社株式売却損 | - | 2,999 |
| 保険解約損 | - | 965 |
| 特別損失合計 | 26 | 6,700 |
| 税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△) | △10,243 | 141,165 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 7,664 | 6,666 |
| 法人税等調整額 | 17,981 | 7,207 |
| 法人税等合計 | 25,645 | 13,873 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | △35,889 | 127,292 |

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。